



# 北のシュプール

第487号

発行 北海道勤労者スキー協議会機関紙部 編集責任者 金濱 茂  
札幌市白石区平和通3丁目北 3-13-202 tel&fax:011-784-3272 郵便振替 02700-7-48231  
ホームページ: <http://www.wsah.info/> e-mail: [wsaj.hokkaido@gmail.com](mailto:wsaj.hokkaido@gmail.com)

## 新年明けましておめでとうございます。

北海道勤労者スキー協議会 会長 島崎 徳明



新年、あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染が収まらず、マスクに消毒の生活が続いていますが学校や福祉施設でのインフルエンザの広がりが急なようです。早く安心できる生活環境になって欲しいものです。



生活の安全と平和に目を向けると、世界的に

は依然としてロシアのウクライナ侵攻とイスラエルによる軍事行動が続いており、武器によらない紛争解決を願う国際的連携が今こそ強く求められている時と思います。日本国内でも平和を求める国民的な願いに反して、防衛力強化への道を歩もうとしています。すべての人々が安全で平和に暮らせるように世界に誇る平和主義を定める憲法に沿った政策の推進、実現が強く求められています。

また、現在の政権政党内で政治資金規正法に触れる裏金作りを行っていたと大きく報道されています。国民生活とは遠く離れた金権腐敗の構造が政治を動かしていることが明るみになってきた感があります。国民生活優先の政治が行われるように政治資金の透明性が確保されることを強く求めます。

道内のスポーツ環境を見ると新設された日本ハムのエスコンフィールドは試合のある日だけでなく、オフを含めていつでも楽しめる施設として新たな可能性を広げています。プロ野球では優勝を目指した標語を掲げた阪神の大活躍もあり、スポーツの持つ可能性への挑戦に対する共感が大きく広がったものと感じています。新しい年を迎え、スポーツが誰にとっても身近なものとなり、すそ野がより大きく広がることを願っています。「スポーツは平和とともに!」を掲げる新日本スポーツ連盟傘下の各種目組織も工夫を凝らして、全国規模の大会の開催をはじめ地域での大会等を継続発展させています。

2024スキーシーズンはリフト料金の値上げが各地のスキー場に広がり、経済的負担が増える中ですが各種行事を成功させたいものです。宿泊開催となる2月のフェスティバルの準備も順調に進んでおり、会員のみなさんが大きな目標の一つとしている3月のクラブ対抗競技大会もスキー場の協力を得て予定通り開催出来ます。多くの会員の力を結集し、スキーの楽しさを広げる取り組みとして大成功させたいものです。

コロナ禍の下、生活用品の急激な値上げの波が家計を直撃していて、賃金と年金の実質的低下が一層深刻化しています。日常生活は厳しい状況にあります。雪に恵まれた北海道の冬のスポーツ、スキーの楽しさを広める活動をさらに強めたいものです。クラブ、会員の皆様のさらなるご協力をお願い致しまして新年のあいさつといたします。

# 年頭のご挨拶

北海道勤労者スキー協議会 理事長 三浦 裕子



新年明けましておめでとうございます。

今シーズンの初めはまとまった降雪が少なく、12月の札幌での「指導員研修会」に携わっていた方々は、実施に向けての準備段階でスキー場がオープンするかヒヤヒヤされたのではないのでしょうか。当日は、降雨やアイスバーンに悩まされながらもケガ人も出ず、何とか終了することができ、安心をしてこの原稿を執筆しているところです。



さて、昨シーズンは、2020年から始まったコロナ感染症から3シーズン目ということもあり、感染対策に配慮しつつ宿泊行事は回避したものの各行事を中止することもなく終えることができました。また、10月には、長年お世話になった西区から事務所を気分一新、白石区のアクセスが便利な場所へと引越しも完了しました。そして、新たに約30人のスキー仲間を迎え入れることができました。これもひとえにクラブで楽しい行事活動や外へ向けてのアピール活動にも積極的に取り組んだ成果だと思われまます。

今シーズンもみんなで協力し、組織拡大していけるよう意識的な取り組みを展開していきましょう。

スキーの技術向上という観点では、今シーズン、北海道初となる『全国デモ選&テクニカルコンペ』をこれも初となる北長沼スキー場で開催いたします。自己研鑽意欲を高めると共に、真に“参加することに意義”があり、道スキー協が一丸となって盛り上げ、全国の仲間たちにも北からスキーに対する熱いものを発信していけたら素晴らしいと考えています。

近年の物価高騰に伴い、スキーに行くのもなかなか厳しい現状であると心配もあります。コロナが5類に移行されてから、私たちの活動もコロナ以前の形態に戻りつつあります。ZOOMを利用したオンライン会議形式で経費削減を図ってまいりましたが、対面で会う交流の大切さも、また見直すよい機会でもありました。

これからもより一層、外部へ向けた発信のツールとしてホームページや新設された Facebook など大いに活用して、一人でも多くのスノースポーツ愛好者を迎え入れ、2024シーズンも共に前進して行きたいと思えます。

本年もより一層、会員皆さんからのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新型コロナが収束し、仲間の存在に感謝しながらクラブの発展とこれからの難局を創意工夫で乗り越えていくべく、共に頑張っていきましょう。

本年が皆さんにとって良い1年になりますことをお祈りしております。

## 全国技術部会

北海道技術部副部長 渡邊 公平 記



2023年11月25、26日(土・日) 今秋も長野県志賀高原熊の湯スキー場で開催された全国スキー協技術部会に参加してきました。昨年の秋季部会は雪がなくて、スキーを担いだ部会研修でした。今年も気温が高く開催三日前までは絶望的な状況でしたが、直前に15cmほどの積雪があり、しっかり研修することができました。

今シーズンの研修テーマは、「真下への横滑り」によるポジショニングの習熟がテーマです。パラレルターンを会得するための重要三要素を三年間か

けて練習していますから、今シーズン終了時は、目覚ましい上達が見られることでしょう。

スキーを角付けて、そこにしっかり荷重するために、良いポジションを保ち続けて滑れる技術を身につけて、安全に楽しくスキーを楽しみましょう。シーハイル!!

# 道スキー協技術部会

道スキー協教育部副部長  
小野寺 秀子 記



12月2日3日、札幌国際スキー場に於いて道スキー協技術部会が開催されました。技術部員10名全員が勢ぞろい、ゲレンデコンディションも良く、良い滑り出しでした。講師は、前週全国技術部会参加のブロック技術委員渡邊公平氏。今シーズン研修会テーマ『ターン後半で確保した足場を利用し、切り替え時に前に出て、ターンポジションまで行くことで谷回りターンにつなげる』の3年目、パラレルターンにおける《3要素》「角付け」「荷重」「ポジショニング」、真下への横滑りの技術確認について伝達講習が行われました。夜の理論研修でもさらに

詳しく説明があり、そこで確認された内容は、札幌、帯広、旭川での指導員研修会で伝達されます。

# 初中上指導員研修会

12月9日10日、札幌国際スキー場に於いて札幌初中上級研修会が開催されました。今回は、宿泊場所の準備が出来ず、前週実施された全国



中央研修会の理論研修を各自ウェブで事前学習してからの参加としました。

初日は、開会式の後6班に分かれて研修を開始しました。スキー場山頂は、気温6.6℃、風速6m、積雪60cm、雨天であり風が強くなることもありました。班ごとにゲレンデの天候を観ながら雪上研修を行ったり、センターハウスで講師より研修テーマについて説明を受けたりしました。昼過ぎには降り方が弱

くなった為、雪上での研修を行いました。2日目は前日とは打って変わって、気温-10℃、風速7m、積雪50cm、荒れたアイスバーン、しかも、スキー場上部リフト2本だけの運行であり、ゲレンデは非常に混雑していました。

両日共厳しいコンディションの中、各班、教程カリキュラム種目の再確認をした後、今シーズンの研修テーマ『ターン後半で確保した足場を利用し、切り替え時に前に出て、ターンポジションまで行くことで谷回りターンにつなげる』の3年目、パラレルターンにおける【3要素】「角付け」「荷重」「ポジショニング」について研修しました。真下への横滑りでは4つの局面の確認、特に研修当日のアイスバーンではより確実なポジショニングが要求され、なかなか厳しい研修となりました。指導員49名(1日のみ参加4名含む)初級指導員検定受験者4名の参加でした。

## \*\*\*各部からのお知らせです\*\*\*

### 訃報

フラヌイスキークラブ指導員の田中博行さんが入院加療中の処、2023年12月5日逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

【スキーフェスティバル実行委員会より】

毎年行われているスキーフェスティバル！も今年で41回目です。第41

回目は2月3日・4日行われます、フェスティバルに参加して旭川カムイリンクススキー場の隅から隅までを大いに楽しましょう。



集おう！カムイリンクスへ  
楽しもうスキー-を！

参加申し込みの締め切り日は2024年1月15日です。コース詳細・参加料はチラシを確認の上。早めのお申し込みをお願いいたします。

○ところ 旭川市 カムイリンクススキー場  
旭川市神居町西岡112 Tel 0166-72-2311

○宿泊 旭川市 トーヨーホテル  
旭川市7条7丁目32-12 Tel 0166-22-7575

○参加料 1泊2日 シニア・大人 : 25,000円  
(宿泊費・夕朝食交流・リフト2日券・昼食2日券付・リフトカード保証金付)

○参加料 1泊2日 子供 : 16,000円  
(宿泊費・夕朝食・リフト2日券・リフトカード保証金付)

○参加料 1泊2日 山スキー : 13,500円  
(宿泊費・夕食交流会付)

※ リフト券は2月3日朝の受付時に渡します。

○オプション 「コブ体験コース」受講料  
・2日間 8,000円(1日だけの受講も可(4,000円))5名以上  
・現役 全日本技術選選手 関澤 徹氏が指導。ダンディーな講師がコブの滑り方を優しく分かりやすく教えてくれます。コブの初心者、コブの指導法を学びたい指導員、検定試験受験者におすすめです。

○申込締切 2024年1月15日(月)  
※申込方法、注意事項、日程表は裏面参照

【競技部より】

## Fu's ポール練習会に参加しませんか！！

ポール練習をFu's スキー場で行います。急斜面から緩斜面で、16旗門程度です。ポール初心者歓迎です。立岡一男、浜谷洋治、河村真治、大塚義孝さんが、スキー協会員の参加をお待ちしています。1月23日(火)14:00から16:30まで毎週火曜日、最終3月12日(火)までの8回予定(天候で中止の場合あり)参加費 500円(ポール破損補修費として、参加回数にかかわらず1回の支払い)リフト券は各自購入(2時間券でOK)、ポールセット、撤収作業あります。

### ポール練習会

日時:2024年2月25日(日)8:30集合 9:00~15:00 場所:北海道グリーンランドホワイトパーク 参加費:1500円(応用研修を兼ねる) 申込はクラブごとに競技部大野まで(メールor携帯電話) 申し込み締め切り:2月6日(土) 競技大会と同じバーンでポールを張る予定です。

### 第41回クラブ対抗スキー競技大会

日時:2024年3月3日(日)9:00受付開始 場所:北海道グリーンランドホワイトパーク 競技種目:大回転(1本) 参加費:大人3500円、中・高校生2500円、小学生2000円(リフト代1400円含む) 申込み:クラブごとに大野宛メールまたは金浜宅FAXへ

参加費振込先:北海道勤労者スキー協議会 郵便振替 02700-7-48231

(ゆうちょ銀行(店番)279(店名)二七九(預金種目)当座(口座番号)0048231)

申し込み締め切り:2月11日(土) 実施要項を確認の上どちらも奮って、ご参加ください！！